

平成27年度
動物実験に関する自己点検・評価報告書

玉川大学 脳科学研究所

平成 28 年 4 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・玉川大学動物実験に関する規程ならびに玉川大学動物実験に関する指針（平成 13 年 10 月 1 日制定）
 - ・玉川大学動物実験運用要領（平成 13 年 10 月 1 日制定）
 - ・玉川大学遺伝子組換え実験安全管理規程（平成 15 年 10 月 1 日制定）
 - ・玉川大学遺伝子組換え実験安全管理運用要領（平成 17 年 4 月 1 日制定）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・文部科学省の指針に沿って、機関内規程が適正に定められている。

4) 改善の方針

特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・玉川大学動物実験に関する規程ならびに玉川大学動物実験に関する指針（平成 13 年 10 月 1 日制定）
 - ・玉川大学動物実験運用要領（平成 13 年 10 月 1 日制定）
 - ・平成27年度玉川大学動物実験委員会名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・玉川大学動物実験に関する規程に基づく「玉川大学動物実験委員会」として設置され、適正に運営されている。

4) 改善の方針

特になし

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・玉川大学動物実験に関する規程ならびに玉川大学動物実験に関する指針（平成 13 年 10 月 1 日制定）
- ・玉川大学動物実験運用要領（平成 13 年 10 月 1 日制定）
- ・動物実験計画書
- ・動物実験計画変更届
- ・動物実験結果報告書
- ・動物実験終了・中止報告書
- ・動物実験施設設置承認申請書
- ・動物実験施設改造承認申請書
- ・動物実験施設等（施設全体・飼育室・動物実験室）廃止届

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針

特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・玉川大学動物実験に関する規程ならびに玉川大学動物実験に関する指針（平成 13 年 10 月 1 日制定）
- ・玉川大学動物実験運用要領（平成 13 年 10 月 1 日制定）
- ・玉川大学遺伝子組換え実験安全管理規程（平成 15 年 10 月 1 日制定）
- ・玉川大学遺伝子組換え実験安全管理運用要領（平成 17 年 4 月 1 日制定）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・全学規程により、適正に定められている。

4) 改善の方針

特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・玉川大学動物実験に関する規程ならびに玉川大学動物実験に関する指針（平成13年10月1日制定）
- ・玉川大学動物実験運用要領（平成13年10月1日制定）
- ・動物実験施設設置承認申請書
- ・動物実験施設改造承認申請書
- ・動物実験施設等（施設全体・飼育室・動物実験室）廃止届
- ・実験動物飼養保管施設リスト
- ・実験動物施設設置承認記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・規程に基づき、飼養保管施設、実験室が設置されている。

4) 改善の方針

特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

- ・玉川大学では、平成20年4月より、研究センター棟改修に伴い、3階・4階の全フロアを動物実験関係エリアとして新たに設置した。
- ・なお、特定動物の検疫室ならびに一部実験室を旧脳科学研究施設に設置している。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・平成27年度動物実験委員会議事録
- ・平成27年度動物実験計画書
- ・平成27年度動物実験委員会名簿

<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験委員会は原則、年1回開催。 ・動物実験計画書の審査に当たっては、申請者全員からヒアリングを行い、議論を通して適否の判断をしている。 <p>以上のことより動物実験規程に基づき、適正な委員会活動を実施していると判断した。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>特になし</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度動物実験計画書 ・平成27年度動物実験計画変更届 ・平成27年度動物実験結果報告書 ・平成27年度動物実験終了・中止報告書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験の実施状況は、動物実験計画書のヒアリングを含む審査により、丁寧な指導助言がなされており、それに伴う修正ならびにその確認も適切に行われている。
<p>4) 改善の方針</p> <p>特になし</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉川大学動物実験に関する規程ならびに玉川大学動物実験に関する指針（平成13年10月1日制定） ・玉川大学動物実験運用要領（平成13年10月1日制定） ・玉川大学遺伝子組換え実験安全管理規程（平成15年10月1日制定） ・玉川大学遺伝子組換え実験安全管理運用要領（平成17年4月1日制定） ・平成27年度動物実験計画書

・平成 27 年度動物実験終了・中止報告書

・平成 27 年度緊急連絡網

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

・動物実験では、必要に応じて獣医師の直接指導や指導助言を受け、安全管理に努め行われている。

・平成 27 年度に事故報告はなかった。

以上のことから、安全管理を要する動物実験は適正に実施されている。

4) 改善の方針

特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。

□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

□ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

・玉川大学動物実験に関する規程ならびに玉川大学動物実験に関する指針（平成 13 年 10 月 1 日制定）

・玉川大学動物実験運用要領（平成 13 年 10 月 1 日制定）

・平成 27 年度実験動物飼養保管状況の自己点検票

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

・平成 27 年度動物実験の自己点検票ならびに平成 27 年度実験動物飼養保管状況の自己点検票は 100% の提出を受けており、その内容について動物実験を所管する学術研究所研究促進室により精査されたが、大きな問題は見つからなかった。

4) 改善の方針

特になし

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。

□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

□ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

・玉川大学動物実験に関する規程ならびに玉川大学動物実験に関する指針（平成 13 年 10 月 1 日制定）

・玉川大学動物実験運用要領（平成 13 年 10 月 1 日制定）

・動物実験施設設置承認申請書

・動物実験施設改造承認申請書

<ul style="list-style-type: none"> ・動物実験施設等（施設全体・飼育室・動物実験室）廃止届
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 20 年 4 月の新施設の設置により、安全で適正な最新の設備となっている（温度、湿度等は、ロガーにより自動的に記録されている）。 ・旧脳科学研究施設の検疫室、ならびに一部実験室についても同様である。 ・施設等の維持管理状況には問題は生じていない。したがって飼養保管施設、実験室は適正に維持管理されていると判断した。
<p>4) 改善の方針</p> <p>特になし</p>

6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度教育訓練一覧 ・教育訓練使用テキスト
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度教育訓練は、全学的には年1回の開催（42名参加）で行われ、その他は各実験グループ毎に開催されている。
<p>4) 改善の方針</p> <p>特になし</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度実験動物飼養保管状況の自己点検票 ・平成 27 年度動物実験の自己点検票 ・動物実験に関する取り組み（玉川大学脳科学研究所ホームページ； http://www.tamagawa.jp/research/brain/experimentation/）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己点検結果を本報告書にまとめ、ホームページ上に公開する予定である。

4) 改善の方針
特になし

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし